

【2024年度 保育学校のご案内】



一般社団法人千葉保育センター

今年度は対面で行うことを基本にして、講座3・4・6はZOOMも実施します。

※録画配信は、ありません。

<各講座 定員 30名>

	日時 場所	テーマ	講師 および紹介
講座 1 実技	10月12日(土) 14:00~16:00 千葉保育センター ※定員25名	「わらべうたと保育」 保育士自身が楽しむことが大事。 乳児・幼児の保育の実践例から学びましょう。	風澤 寿子(かやの木保育園) 30年以上にわたって保育士を経験したのち、現在園長。合研では主任の分科会で世話人も務めている。
講座 2	10月19日(土) 14:00~16:00 千葉保育センター	「不適切保育とは？」 人権意識が高まる中、良かれと思ったことが誤解されることもある。ふとしたことから不適切となる。どう考えたらよいか。	新保 庄三(日本保育者支援協会) 子ども総合研究所代表。武蔵野市保育総合アドバイザー他、各地自治体で保育アドバイザーとして、研修・相談活動に従事
講座 3	10月26日(土) 13:30~16:00 千葉保育センター	「乳児の言葉をどう育てるか？」 乳児の保育で大切にしたいこと、言葉の獲得までにどのように接していけば良いのかを考えます。	今井 和子(子どもとことば研究会) 保育者として23年務めた後、保育者養成に携わり、実践研究を重ねてこられた。著書には『0~5歳児行動の意味とその対応』(小学館)「0・1・2歳児の世界」ビデオ付き(今井和子)
講座 4	11月2日(土) 14:00~16:00 千葉保育センター	「夢中になって遊びこむ」 子どもの遊ぶ姿から保育者の迷いや悩みを丹念にとらえ、日々の保育実践の中に「保育の知」を保育者とともに探求する。	田中 浩司(東京都立大学) 専門は発達心理学。乳幼児の発達と遊びについて研究するかたわら、保育所や幼稚園の巡回発達相談を行っている。近著『あそび込む保育をつくる~実践から探る「保育の知」』(ちいさいなかま社)
講座 5 実技	11月17日(日) 14:00~16:00 妙典保育園 (市川市)	「みんなで一緒に歌やゲームをして、つながろう」 身体を動かしながら、触れ合ったり、見つめ合ったりしながら、やさしさや共感の気持ちを育てましょう	町田 浩志(つながりあそび・うた研究所) 埼玉県で保育園に10年勤務したのち、同園にて園長を務めた。2001年より研究所に参加。児童館、小学校、親子サークルでつながりあそび・うたを届けている。
講座 6	1月18日(土) 14:00~16:00 ZOOMのみ	「新年度に向けた安全とコミュニケーションのポイント」 新年度に向けて深刻事故の予防と保護者とのコミュニケーションを学ぶ	掛札 逸美(保育の安全研究・教育センター) コロラド州立大学大学院卒、心理学博士。専門は安全の心理学、コミュニケーションの心理学。2013年に保育の安全研究・教育センター設立

<場所> 一般社団法人千葉保育センター 〒277-0005 船橋市本町3-4-3

<受講料> 3,000円 ※申し込みいただいた方に振込先をメールでお知らせします。

下記のメールアドレスで送りますので受け取れるように設定をお願いします。

<申し込み締め切り> 各講座、開催日の14日前まで(定員になり次第締め切ります)

<主催> 一般社団法人千葉保育センター 〒274-0005 船橋市本町3-4-3

TEL 047-424-8102 FAX 047-424-8108 E-mail chiba-hoiku@sea.plala.or.jp

申込は、QRコードまたはURLを読み込み、申込フォームに入力して送信してください。千葉県保育問題協議会のホームページからも入れます。

